

広報 すぎなみ

Suginami



支えあい共につくる  
安全で活力あるみどりの住宅都市 杉並

6/1  
平成30年(2018年)  
No.2230

「子どもの育ち」を  
みんなで支える。

すべての子どもの育ちと子育てを  
地域全体で支え合う視点に立って、  
区では妊娠から出産、子育て期に  
わたって切れ目のないサービスを  
展開しています。

今回は、これらのサービスを利用  
しながら子育て中の区民の皆さん  
に直接お話を伺いました。

「子育てって大変だけど楽しい！」  
という声が聞こえてきませんか。

楽しい  
子育て。  
。

特集

安心・つながる 子育てを杉並で

Contents —主な記事—

8 | 大雨にご注意を 10 | 6月は食育月間 16 | 杉並区長選挙・杉並区議会議員補欠選挙 振り込み詐欺被害防止専用電話開設

〒166-8570 杉並区阿佐谷南1-15-1 | ☎ 3312-2111(代表) FAX 3312-9911(広報課直通) | 🏠 区ホームページ: <http://www.city.suginami.tokyo.jp/> | 📄 発行: 杉並区 | 📝 編集: 広報課



皆さんにお知らせ

6月24日(日)は杉並区長選挙および杉並区議会議員補欠選挙の投票日です。忘れずに投票しましょう!

広報すぎなみは月2回(1・15日)発行。新聞折り込みのほか、区の施設・駅・コンビニエンスストアなどの広報スタンドに設置しています。

### 未来を担う子どもの育ちを支えます

# 安心・つながる 子育てを杉並で

## 妊娠～出産期の 子育て

## ママ友、パパ友 できました！



妊娠はうれしかったのですが、最初はなかなかママになる実感が湧かず、初産でしたから不安もありました。でも、区から母子健康手帳をいただき「ゆりかご面接」を受けたとき、ママになる実感が込み上げてきて感動を覚えました。

その時に紹介してもらった「パパママ学級」に夫婦で参加し、同じ境遇の者同士仲良くなって、初めてママ友・パパ友をつくることもできました。今も連絡を取り合っていて、子どもが1歳になるまでにまたみんなで会おうって約束しているんです。

それから、保健センターで行われた、「離乳食講座」がとてもためになりました。また、気持ちの面で助けられたのが、「すこやか赤ちゃん訪問」です。双子の一人が先に退院、一人は入院が続くことになりパニックになりそうでしたが、保健センターの担当保健師さんがしっかり支えてくださって、本当に救われた思いがしました。

それと、私もそうだったのですが、自分の親の介護と子育ての時期が重なる人もいますので、どちらもうまく両立できるような支援があれば助かるな、と感じました。

〈5カ月の双子のお子さんをお持ちの山崎さん談〉

CHECK!

## ゆりかご面接

保健センターや子育て支援課（区役所東棟3階）で母子健康手帳をお渡しする際に妊婦さんと保健師、助産師等が面接し、さまざまな相談に応じるほか、出産、子育てに向けて、一人ひとりに合った「ゆりかごプラン」を作成し、利用できるサービスなどの情報提供を行っています。



## 杉並だけの 支援サービス

## 区外の人からの 「うらやましい～」



この春、近所に「子ども・子育てプラザ」ができたので、「あんよ」の練習に通っていました。周りの子に比べて少し歩くのが遅かったのですが、「少し離れた距離から呼んであげて」と職員の方からアドバイスをもらって、だんだん歩けるようになりました。自宅と違って広いスペースで練習できたのも良かったのかなと思います。今では頻繁に通うようになり、職員の方がいつも気軽に話し掛けてくれるので、何げない会話の中で自然と子育てで相談をしているような感じです。

こんな施設がいろんなところにできれば、私たちのように助かるママさん、パパさんはたくさんいるでしょうね。

〈1歳のお子さんをお持ちの四方さん談〉

「子育て応援券」の存在がとてもありがたく、区外の人からはうらやましがられます。最初は子どもの一時預かりに利用し、最近でもリトミックなど、親子で楽しんで参加できるイベントに応援券を使わせてもらっています。

この応援券が私たちの子育てを支えてくれているんですね。

〈1歳と3歳のお子さんをお持ちの矢野さん談〉



CHECK!

## 子ども・子育てプラザ

十分なスペースの中で子どもを伸び伸び遊ばせるだけでなく、職員に子育て相談をしたり、ママ友・パパ友をつくらせて交流を楽しむなど、妊娠期から乳幼児期の親子がいつでも立ち寄れて、ほっと過ごすことができるついでな場です。和泉や天沼に続き、本年8月には「子ども・子育てプラザ成田西」を開業し、今後も各地域に整備を進めていきます。

## 子育て応援券

親や地域の子育て力を高め、子育てを共に支える地域づくりを目指して実施している区独自の事業です。応援券では地域の子育て支援団体やNPO法人、企業、医療機関など約500事業者が提供する子育て支援サービスを受けられます。

よく遊びに  
来ています！

〈子ども・子育てプラザ天沼を利用中の藤井さん親子〉

## 保育園・幼稚園を 利用しながら

## 子育ては 一人じゃない

下の子は、認可保育園に意外なほどスムーズに入れて驚きました。以前に比べて、保育園に入れないという話を身近で聞かなくなりましたね。保育園の情報は区のホームページが役に立ちましたし、区役所や保健センターへ出向いて直接聞くこともできました。

共働きで忙しいのですが、母も子育てには協力的で、子どもを保育園にお迎えをしてくれた後に、子ども・子育てプラザに連れて行って面倒を見てくれています。恵まれた子育て環境の中で夫もとても子育てを楽しんでいて、一人きりで子育てをしているという感じは全くありません。

〈11カ月と3歳のお子さんをお持ちの上野さん談〉



わが家の子どもは幼稚園通いですが、子ども・子育てプラザのプログラムや児童館のゆうキッズをよく利用しています。そのような場でママ友もたくさんできて「一人じゃない」と感じることがよくあります。

ご近所の年配の方々も「何かあったら遠慮なく声を掛けてね」って言って下さって、そんなふうに地域の皆さんが子どもたちを見守ってくれていることがとても心強く思えます。

〈11カ月と4歳のお子さんをお持ちの久保田さん談〉

CHECK!

## 保育ホットナビ

区ホームページでは、保育施設利用のご案内や保育施設の空き状況などの入園に関する情報、各種申請書の様式などを掲載しています。

また、これまでの待機児童解消対策の取り組みなどもご覧いただけます。

※右2次元コードからもアクセスできます。

保育  
ホット  
ナビ



## 区担当者から

子育て支援課長・福原善之



5月1日号では、「妊娠・出産・子育てまでの母子保健・子育て支援サービス」を紹介しましたが、ご覧いただけましたでしょうか。今回、実際にサービスを利用されている方からお話を伺う中で、皆さんが初めてのことに試行錯誤をしながらも、一緒に子育てをしている他のお父さんやお母さん、近隣に住む方々に支えられながら、子育てをすることを楽しまれていると感じました。

昨年度実施した区民意向調査では、「子育てを楽しんでいる」「子育てが地域の人に支えられていると感じる」と答えた方がいずれも7割を超えています。このように感じの方をさらに増やしていくためには、行政のみではなく、サービス提供者や、身近な相談役として活躍されている民生委員・児童委員、地域の中で子どもたちを支え、見守って下さっている区民・団体の方々などの連携・協力が欠かせません。

今後も、こうした皆さんと手を携えながら、子育て世帯のライフステージに応じたきめ細やかな子育て支援を推進していきます。

子育てを楽しんでいる人の割合		子育てが地域の人に支えられていると感じる割合	
28年度実績	33年度目標	28年度実績	33年度目標
77.3%	90%	75.8%	95%

※「第49回杉並区区民意向調査」より。

## 子育てに関する総合相談窓口

## 子ども家庭支援センター

子育てが思いどおりにいかずにイライラしてしまう、疲れがたまるとばかりで子どもをかわいと思えない…こんな気持ちで不安な方はいませんか？ 一人で抱え込まないでどんなことでもお気軽にご相談ください。

ゆうライン(相談専用窓口) ☎5929-1901

月～土曜日午前9時～午後7時(祝日・年末年始を除く)

一人で悩まずに  
ご相談ください

## 妊娠・出産・子育て、心と体の健康相談窓口

## 保健センター

区内5カ所の保健センターでは、保健師・栄養士・歯科衛生士などの専門職が妊娠期のお母さんの心と体のこと、子どもの発育・発達や病気のこと、歯や離乳食のことなどの相談に応じています。

## サービスの利用相談窓口

## 子どもセンター

子どもセンター（各保健センター内に設置）では、一人ひとりに合った子育て支援サービスの利用相談や、それぞれのニーズに応じた各種の情報提供などを行っています。

※各保健センター、子どもセンターの場所や連絡先は区ホームページをご覧ください。